

講師資格



様々な専門資格を持つスタッフが
子ども・保護者のニーズに合わせて対応します。

- 保育士資格・幼稚園教諭免許
- 公認心理師
- 養護教諭一種免許
- 小学校・中学校・高等学校・
- 特別支援教育士
- 特別支援学校教諭一種免許



センター長メッセージ

かけがえのない命 自己肯定感をもって豊かな人生を



センター長
池田 聡美

YMCAで発達特性のある子どもたちに出会って約20年。子どもたち1人ひとりが抱える外からは見えにくい困り感や、独特の思考の世界に触れるたび、私の心は深く揺さぶられました。大阪YMCAの発達支援プログラムは、何よりもまず目の前にいる子どもたち、そしてそのご家族の声に耳を傾けることから始まります。

ここサポートキッズが、子どもたちにとってはもちろん、ご家族にとっても安心できる居場所となり、心から支え合える場であり、YMCAが共に歩んでいける存在になることを願っています。



時間	対象	月	火	水	木	金
10:00 - 11:00	幼児	●	●	●	●	●
11:30 - 12:30	幼児	●	●	●	●	●
14:00 - 15:00	児童	●	●	●	●	●
15:30 - 16:30	幼児	★			★	
15:20 - 17:00	児童		◆	◆		◆

● 個別療育(専門療育機関) 小集団療育(★ 児童発達支援 ◆ 放課後等デイサービス)

学校法人 大阪YMCA YMCAサポートキッズ上新庄

☎ 06-4862-5513 (月～金曜日 9:00 - 17:30)

☎ 06-4862-5526

✉ ymca-shien@osakaymca.org

🌐 https://www.osk-ymca-intl.ed.jp/hc/counseling/support-kids_kamishinjo/index.html



YMCAサポートキッズ 上新庄

発達が気になる子ども達のための教室

大阪市発達障がい児専門療育機関

児童発達支援事業／放課後等デイサービス事業

学校法人 大阪YMCA

POINT

1 子どもの育ちを支える

子どもを「育てる」のではなく「育っていく」存在としてその可能性を信じ、関わっていきます。保護者の方が子どもの好きなものや得意なこと、困っていることについて考え発見する機会を設け、育ちを支えることができるように支援します。1対1や小集団での関わりの中で自己肯定感を育み主体的に生活できるようにサポートします。

療育方針

自立への歩みを支える

将来に向けての自立をイメージしながら療育を行います。自分の気持ちを「伝える」「困った時に「助けて」と言うなど、社会生活の中でも重要なコミュニケーションスキルを身につけられるように支援します。楽しみながらコミュニケーションを習得できるようにプログラムを実施します。

POINT

3 その子の世界を支える

子どもが生活している家庭や保育園、学校などで「自分らしく」過ごすことを支援します。一人が良くなると世界がよくなる。これはYMCAが大切にしてきた価値観です。療育を通して子どもの世界を支えます。

運動・感覚

運動機能の向上
豊かな感覚を
育む

健康・生活

心と体をより健康
にする方法を
身につける

認知・行動

学びの基礎となる
力や概念の習得

人間関係 社会性

自分も相手も大
切にできる関わり
を学ぶ

子どもの育ちを支える
5領域に基づいた支援

言語 コミュニケーション

社会の中で自分
らしく生きる力を
育む

自分の行動のコントロールができる | 適応行動を増やす | 生活スキルを身につける

受給者証・利用料金

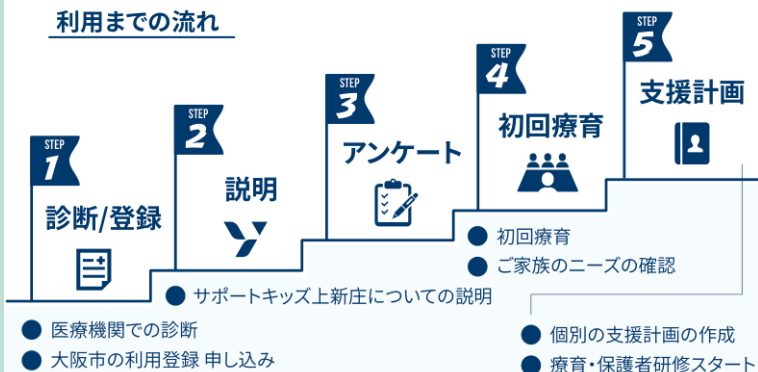
- ・サポートキッズ上新庄への入会には障害児通所受給者証が必要です。
- ・療育の利用については、国が定める利用者負担額を徴収させていただきます。
- ・未就学の方は「幼児教育・保育の無償化」の対象になります。

専門療育機関

対象について

- 幼児：40名／小学1～3年生：20名
- 医療機関で「自閉スペクトラム症」「自閉症」「広汎性発達障がい」「アスペルガー症候群」等の診断を受けた3歳児（年少児）～小学3年生の子どもおよび保護者で大阪市発達障がい者支援室に利用希望登録をしている方

利用までの流れ



個別療育〈1時間の流れ〉

自分らしく自立した生活を送ることができるよう支援します。



児童発達支援・放課後等デイサービス

対象について

- 2歳前後～就学前児、小学生・中学生
- 発達がゆるやかで療育が必要と認められる、発達のサポートが必要と認められるお子様

集団療育〈1回の流れ〉

